

所属	看護学部／基盤看護学系	職名	助教	氏名	藤野 靖博
----	-------------	----	----	----	-------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

近年の身体活動量の減少、過食などの不適切な食生活は、肥満、高血糖などを引き起こし、メタボリックシンドロームの原因となっている。メタボリックシンドロームは、さらには重症化し、合併症を伴いながら、生活機能の低下へと段階的に進行していく。この負の連鎖をより早い段階で食い止めることが、急激な高齢化社会を迎える日本において早急に取り組まなければならない課題であると考えられる。

そこで研究者は、疾病を持たない壮年期～中年期の人々を対象に行動変容へのレディネスのレベルを身体活動、食生活を中心にアセスメントし、行動変容を起こさせるように、個々人に合ったアプローチを対象者と話し合いながら一緒に考え、その実践を支援する。さらにこの支援活動を分析し、その問題点と効果的な方法について明らかにする。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

〈著書〉

藤野靖博他「心不全下巻―最新の基礎・臨床研究の進歩―看護の要点」、『日本臨床 65 (増刊号 5)』、日本臨床社、2007 年。

〈論文〉

藤野靖博「ウォームアップが歩行運動時の循環応答・深部温度に及ぼす影響」、『日本人間工学会看護人間工学会誌』第 8 巻、2007 年。

### ②その他最近の業績

〈学会発表〉

湊野由夏、藤野靖博、加藤法子、津田智子、於久比呂美、永嶋由理子。2008. 看護技術の獲得過程における緊張度の検討―反復練習と緊張度の変化から―。日本看護科学学会，福岡，2008 年。

〈調査研究報告書〉

永嶋由理子、湊野由夏、津田智子、加藤法子、藤野靖博、於久比呂美：温度センサーを用いた看護技術のエビデンスの検証―足浴による温熱効果の検証から―。平成 19-20 年度研究奨励交付金研究成果報告書，2009。

## 3. 外部研究資金

文部科学省、科学研究費補助金（若手研究 B）、「トランスセオレティカル・モデルに基づくメタボリックシンドローム予防に関する検討」、120 万円、平成 19-21 年度。

## 5. 所属学会

日本看護研究学会、日本看護科学学会、日本人間工学会看護人間工学会部会

## 6. 担当授業科目

〈学部〉

フィジカルアセスメント論・1 単位・2 年・前期、基礎看護実習 I・1 単位・1 年・前期、基礎看護技術論・1 単位・1 年・後期、看護過程・1 単位・2 年・前期、シンプトンマネジメント論・1 単位・2 年・後期、基礎看護実習 II・2 単位・2 年・前期、総合実習・3 単位・4 年・前期

## 8. 学外講義・講演

加藤法子、湊野由夏、津田智子、藤野靖博、於久比呂美（2009. 8）。子どもの支援に生かせる実践的ケアと理論：看護技術―吸入・吸引。平成 21 年度教員免許状更新講習、福岡県立大学。

## 9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員